

# RADIUS、TACACS+、および Cisco Secure ドメインの削除

## 目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[RADIUS ドメインの削除](#)

[TACACS+ ドメインの削除](#)

[Cisco Secure ACS for Windows ドメインの削除](#)

[Cisco Secure UNIX ドメインの削除](#)

[関連情報](#)

## 概要

状況によっては、「@」記号付きのユーザ名 ( username@website.com ) が Cisco IOS® ソフトウェアに送信されます。この場合、着信ユーザのドメイン名を削除する必要があります。そのような場合、ルータ上の directed-request を使用するか、またはサーバ上で Cisco Secure ソフトウェアを使用して削除します。

## [はじめに](#)

### [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

### [前提条件](#)

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

## [RADIUS ドメインの削除](#)

この構成例では、website.com という名前のドメインをホストしているルータを設定していると

仮定します。RADIUS サーバの IP アドレスは 10.1.1.1 であるとしします。

```
ip host website.com 10.1.1.1 radius-server host 10.1.1.1 auth-port 1645 acct-port 1646 radius-server directed-request
```

注: `radius-server directed-request` コマンドは、Cisco IOS® ソフトウェア リリース 12.0(2)T で導入されました。

この設定を使用すると、`user@website.com` という名前の人物を認証する必要がある場合、`directed-request` コードはドメイン名を IP アドレスに解決しようとしています。この場合、ローカル `ip host` 文により、`website.com` は IP アドレス 10.1.1.1 に解決されます。続いてルータは、解決された IP アドレスに関する `radius-server host` 行を調べ、ユーザ名 `user` に関する認証要求を RADIUS サーバに送信します。

## [TACACS+ ドメインの削除](#)

次のコマンドを使用して、TACACS+ で同じプロセスを実行できます。

```
ip host website.com 10.1.1.1 tacacs-server host 10.1.1.1 tacacs-server directed-request
```

## [Cisco Secure ACS for Windows ドメインの削除](#)

`user@website.com` からドメインを削除する必要がある場合、次の手順を実行するだけで、ユーザ名をユーザとして認証するように Cisco Secure NT を設定できます。

1. [Interface Configuration] > [Advanced Options] に移動し、[Distributed System Settings] を選択し、[Submit] をクリックします。続いて、ドメインを削除されたユーザがこのサーバ以外のサーバに移動する必要がある場合は、次の手順を実行します。[Network Configuration] > [Network Device Groups] > [Add Entry] に移動し、認証、許可、およびアカウントिंग (AAA) サーバを追加します。ターゲット上で [Network Configuration] > [Network Device Groups] に移動し、ソースを設定します。
2. ソース上で、[Network Configuration] > [Distribution Table] > [Add Entry] に移動します。次のように設定します。[Character String] フィールドに、ドメイン名 ( @website.com ) を入力します。[Position] プルダウン メニューから、[Suffix] を選択します ( [Prefix] を選択する場合もあります )。[Strip] プルダウン メニューから、[Yes] を選択します [AAA Server] リストから [Forward To] リストにサーバを移動します。ドメインを削除されたユーザ名がソース間を移動する場合 ( つまり、ソースとターゲットが同一の場合 )、ソースが [Forward To] のサーバになります。ドメインを削除されたユーザ名がソースから別のターゲットに移動する場合、ターゲットが [Forward To] のサーバになります。
3. [Submit] をクリックして、設定を保存します。

## [Cisco Secure UNIX ドメインの削除](#)

ホーム ゲートウェイ アクセス コントロール サーバの [AAA] > [Domain] Web ページで、次の設定を行います。

- [Domain Name] : website.com
- [Delimiter] : @
- [Domain Name Position] : After

- [Domain Type] : Remote

## 関連情報

- [Remote Authentication Dial-In User Service](#) (RADIUS)
- [Terminal Access Controller Access Control System](#) (TACACS+)
- [Requests for Comments \( RFC \)](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)